

松江駅前デザイン（案）～人々が憩い集う 松江の顔・玄関～

資料 2

◆交通結節機能

公共交通をつなぐ交通ターミナルの充実

バスターミナルとタクシー乗降場の再配置等や多様な交通モードの確保により、多くの人々が利用しやすい交通結節点の構築をめざします

◆交流・防災機能

人々が憩い集い賑わいを生み出す空間づくり

新たなチャレンジや幅広い活動ができる交流、滞留スペースをつくり、多くの来訪者が安全に安心して憩える空間をめざします

◆サービス機能

様々な人から必要とされる、行きたくなる施設・機能の充実

様々な年代の市民や観光客から必要とされる店舗施設等のサービス機能の充実をめざします

◆都市環境形成機能

他のエリアへのわかりやすい導線と歩いて行きたくなる空間づくり

松江城や水辺空間等へつながるわかりやすい歩行者導線と美しい水辺や緑を感じられる心安らぐ空間をめざします



イメージ図

出典：「大橋川周辺白湯地区水辺空間とまちづくりの基本計画」

イメージ図

出典：「松江市総合計画」

ほこみちイメージ図

出典：国土交通省ウェブサイト
(<https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/torikumi/hokomichi.html>)

イメージ図

出典：「松江市総合計画」

(※) 上記は松江駅前デザイン会議としてのビジョンであり、施設整備等については地権者・関係者と必要な協議を行います。